

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	デイサービス太陽					公表日	2026年 2月 26日	
	チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	わからない	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	1		1	基準となるガイドラインを踏まえ、ゆとりある空間を確保しています	機能面の充実を図っていきます	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	1		1	適切な職員配置体制を整えています	職員の専門性向上を図ります	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	2		1	室内はバリアフリー化し、玄関段差には板を設置して安全配慮しています	発達段階に応じた支援を実施していきます	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	1		1	ペーパータオルの使用等、衛生管理を徹底し快適な環境づくりに努めています	安全確保に努めます	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	1		1	必要に応じて個別スペースを活用できる体制を整えています	円滑な運営を目指します	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	2	2		1	日々のミーティングで振り返りと支援改善を行っています	全員で質の向上を目指します	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1			保護者評価を職員間で共有し業務改善に活かしています	支援内容を改めて見直します	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5				意見交換を通じて業務の見直しを行っています	職員一丸となって質向上に取り組みます	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1		1	3	第三者評価基準を参考に業務改善を進めています	継続的な業務改善を進めます	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1			研修内容を共有し学びの機会を確保しています	内容の充実を図ります	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4			1	公表しています	継続します	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4			1	子どもの状況を随時報告し、必要に応じて見直しています	改善を重ね質を高めます	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5				計画作成時には必ず意向を確認しています	情報共有の徹底を図ります	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			1	適切に実施しています	さらなる向上を目指します	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2			3	確認のうえ、職員への周知強化に努めています	職員全員が確認できる体制を整えます	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4			1	研修等を通じガイドラインの理解促進を図っています	体制整備を進めます	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4			1	子どもや保護者の意向を反映したプログラムを立案しています	全員で企画立案します	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	1			毎年新たな取り組みに挑戦しています	継続的に研修を行います	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5				その日の様子に応じて柔軟に対応しています	継続して取り組みます	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5				適切に実施できています	連携を強化します	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	1	1		翌日の支援前ミーティングで必ず振り返りを行っています	支援前に必ず振り返りを実施します	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1			継続的に取り組んでいます	質向上に努めます	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			1	モニタリングに加え送迎時にも情報共有しています	改善意識を持ち取り組みます	
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	2	1		2	ガイドラインに基づき支援を行っています	ガイドライン理解の深化を図ります	
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	3	1		1	複数の課題を用意し選択の機会を設けています	さらなる向上を目指します	
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			1	会議には積極的に参加しています	継続実施します	
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1		1	体制を整えています	継続していきます	
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5				計画的に実施しています	継続して行います	
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5				必要に応じて対応しています	計画的に実施します	
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2			3	状況に応じ実施しています	計画的に実施します	
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	1		2	機会を設けています	周知体制を強化します	
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		1	3	1	法人内事業所と交流を行っています	継続して行います	
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2			3	各種活動に参加しています	継続していきます	
	34 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5				送迎時に丁寧な情報共有を行っています	より努めていきます	
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1		1	課題改善に向け取り組んでいます	準備をしっかりと行っていきます	
36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5				契約時に説明し、追加費用は事前に案内しています	努めていきます		

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5				面談機会を設けています	継続していきます
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5				必要な情報収集に努めています	努めていきます
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5				面談を通じ相談を受け、関係機関と連携しています	より努めていきます
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4		1		夏祭り等を開催し交流する機会を設けています	参加率を上げていけるように考えていきます
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5				苦情には迅速に対応し共有しています	より努めていきます
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4		1		月1回「たいよう通信」を発行しています	より努めていきます
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5				書類は鍵付き書庫で適切に管理しています	徹底していきます
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5				特性に応じた意思伝達方法を工夫しています	確実に実施します
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	1		1	事業所内作品展を開催し地域交流を図っています	参加促進を図ります
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1			計画を策定し常時閲覧できるよう整備しています	徹底していきます
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5				計画に基づき年2回訓練を実施しています	向上を目指します
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5				確認体制を整えています	改善を重ねます
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1			飲食物は保護者確認のもと対応しています	努めていきます
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5				改善を意識し見直しを行っています	徹底して行います
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1			最新情報を共有しています	継続的に実施します
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5				書類は作成後共有し適切に保管しています	さらなる充実を図ります
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3			2	研修を徹底し対応力向上に努めています	質向上を目指します
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3			2	身体拘束は行わない方針を徹底しています	意識して取り組みます	